



中部大学春日丘高校 SGH課題研究
平成29年度SGH事業報告会

● 平成29年度SGH事業報告会を開催しました。

◆ 開催日時

平成29年12月12日(火)11時00分～15時40分

◆ 開催場所

中部大学 不言実行館

◆ 来場者

来賓・関係者 40名、保護者 15名、生徒 200名

◆ 開催目的

平成27年度よりSGH指定を受け、今年3年目となる本校は「中部圏の経済基盤を支える若きパイオニアの育成」をテーマに、カリキュラム開発を進めてきました。これまでの活動を発信するために本会を開催しました。

● 第1部 SGH 事業報告

二村校長の開会のことば、管理機関である学校法人中部大学の山田常勤理事から挨拶をいただいた後、SGH開発推進部主任の星野より事業概要説明をさせていただきました。また、インドネシア・ベトナム研修に参加した生徒からそれぞれ研修報告のプレゼンテーションがありました。



参加者コメント

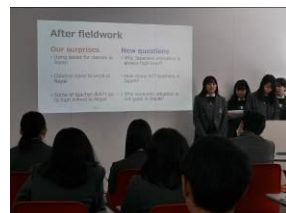
・学生が自ら考え、発表資料を準備し、発信できるよう育成されている様子がよくわかった。

● 第2部 研究授業

ロジカルシンキング、クリティカルライティング、イングリッシュプレゼンテーションの3クラスに分かれ、普段の授業の様子を見ていただきました。



ロジカルシンキング



クリティカルライティング

イングリッシュプレゼンテーション

参加者コメント

・生徒の積極性が見られる。また、全員で行う姿勢が見られる。
・生徒の語学力については、関心するばかりであった。
・英語でのプレゼンテーションが良かった。どの班も仮説を立て、検証し、結論を述べるという形が徹底されていて素晴らしい。
・生徒と参加者が意見交換できる機会があっても良いかと思いました。

● 第3部 ポスター発表

1年生国際コース・啓明コースの成果発表をポスターセッションで行いました。参加者の方々に質問をされたり、助言を頂いたりしたことで、自分たちの研究についてさらに深く考えることができました。



参加者コメント

- ・去年と比べて実際のインタビューを通しての学び、訪問を通しての気づきが述べられていてよかった。
- ・ポスターで伝えるのではなく、ポスターを導火線としてプレゼンに重きを置き堂々と発表していた。

● 第4部 プレゼンテーション

これまで生徒たちはSGH課題研究や海外研修などを行い、研究を深めてきました。その成果を発表しました。



2年進学コースの発表



インターアクト部の発表

発表テーマ

- ① 2年進学 「平和」
- ② 2年特進 「郷土愛と観光業」
- ③ インターアクト部 「少子高齢化と町づくり」
- ④ 2年啓明 「ReNewal Re:Newtown ～町おこしによる地方開発～」
- ⑤ 2年国際 「Successful company vs unsuccessful ones」
- ⑥ 2年国際 「Medical system」

参加者コメント

- ・堂々と発表していてよかった。
- ・インターアクト部の発表は実際の活動が伴うものであり、興味深く聞きました。

● 総評

SGH外部評価委員である木野瀬印刷代表取締役・木野瀬様よりご講評いただきました。「昨年よりも多面的に物事を捉えて発表できるようになっていて成長を感じた。皆さんの活動の様子を見て、私も春日丘で学びたいと後輩たちに思ってもらおうべく、SGH活動をさらに頑張ってください。」とエールをいただきました。

参加者コメント

- ・SGH校として素晴らしい取り組みをなさっていると思います。こうした事業が長く続いていくこと、根付いていくことを願っています。
- ・内容は素晴らしいと思う。次年度以降、一般市民も参加できる機会がつけられればよいと思う。
- ・去年も参加させていただきましたが、生徒の方の成長がよくわかりました。これからも楽しみにしています。

生徒たちにとっては日頃の取り組みを発信する絶好の機会となりました。
お忙しい中ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。